

別紙2 R8-1003 次期焼却施設整備基本構想(用地検討編)策定等業務委託に係る公募型プロポーザル採点表

評価項目		評価の視点	配点	
企業の実績	同種業務の実績	過去10年間(平成28年度～令和7年度)に完了した下記に関する業務実績 ①一般廃棄物(ごみ)処理施設に関する候補地選定業務、②焼却施設整備の新設に関する基本構想策定業務又は基本計画策定業務 A:①、②の両方の実績をそれぞれ1例以上有し、合計の実績を5例以上有している。 (うち、九州管内における実績が3例以上ある。) B:①、②の両方の実績をそれぞれ1例以上有し、合計の実績を5例以上有している。 C:①、②の両方の実績をそれぞれ1例以上有し、合計の実績を3例以上有している。	15	
配置技術者の技術力と実施体制	管理技術者	資格要件	技術者の資格、その他専門分野の内容 取得資格について、以下のいずれかで評価する。 A:技術士(総合技術監理部門(衛生工学(廃棄物・資源循環)))を有する。 B:技術士(衛生工学部門(廃棄物・資源循環))を有する。 C:RCM(廃棄物)を有する。 ※有しない場合は資格要件を満たさない。	5
		従事期間	焼却施設整備業務に従事した期間について、以下のいずれかで評価する。 A:従事期間が10年以上 B:従事期間が5年以上 C:従事期間が1年以上	5
		同種業務の実績	過去10年間(平成28年度～令和7年度)に完了した下記に関する業務実績 ※照査技術者として従事したものを除く ①一般廃棄物(ごみ)処理施設に関する候補地選定業務 ②焼却施設整備の新設に関する基本構想策定業務又は基本計画策定業務 A:①、②の両方の実績をそれぞれ1例以上有し、合計の実績を10例以上有している。 B:①、②の両方の実績をそれぞれ1例以上有し、合計の実績を6例以上有している。 C:①、②の両方の実績をそれぞれ1例以上有し、合計の実績を3例以上有している。	10
	主たる担当技術者	従事期間	焼却施設整備業務に従事した期間について、以下のいずれかで評価する。 A:従事期間が10年以上 B:従事期間が5年以上 C:従事期間が1年以上	5
		同種業務の実績	過去10年間(平成28年度～令和7年度)に完了した下記に関する業務実績 ※照査技術者として従事したものを除く ①一般廃棄物(ごみ)処理施設に関する候補地選定業務 ②焼却施設整備の新設に関する基本構想策定業務又は基本計画策定業務 A:①、②の両方の実績をそれぞれ1例以上有し、合計の実績を10例以上有している。 B:①、②の両方の実績をそれぞれ1例以上有し、合計の実績を6例以上有している。 C:①、②の両方の実績をそれぞれ1例以上有し、合計の実績を3例以上有している。	10
	照査技術者	資格要件	技術者の資格、その他専門分野の内容 取得資格について、以下のいずれかで評価する。 A:技術士(総合技術監理部門(衛生工学(廃棄物・資源循環)))を有する。 B:技術士(衛生工学部門(廃棄物・資源循環))を有する。 ※有しない場合は資格要件を満たさない。	2
		同種業務の実績	過去10年間(平成28年度～令和7年度)に完了した下記に関する業務実績 ※照査技術者として従事したものを含む ①一般廃棄物(ごみ)処理施設に関する候補地選定業務 ②焼却施設整備の新設に関する基本構想策定業務又は基本計画策定業務 A:①、②の両方の実績をそれぞれ1例以上有し、合計の実績を10例以上有している。 B:①、②の両方の実績をそれぞれ1例以上有し、合計の実績を6例以上有している。 C:①、②の両方の実績をそれぞれ1例以上有し、合計の実績を3例以上有している。	3
	提示見積額	見積金額の妥当性	配点(25点)×(提案者中の最低見積額/当該提案者の見積額) ※計算によって求められた値の小数点以下の端数処理は切り捨てとする。	25
A 小計			80点満点	
実施方針・実施フロー・工程計画	業務内容の理解度	本広域連合における地域特性を理解し、本業務の目的、条件、内容の理解度の高さにより、以下の5段階で評価する。 A:優れている B:良好 C:十分 D:やや不十分 E:不十分	20	
	実施方針的的確性	本広域連合の課題認識が適切であり、課題に対する取組方針や実施方針の実効性の高さにより、以下の5段階で評価する。 A:優れている B:良好 C:十分 D:やや不十分 E:不十分	20	
	実施フロー、工程計画的確性	作業スケジュールや策定方法の工程計画の妥当性について以下の、以下の5段階で評価する。 A:優れている B:良好 C:十分 D:やや不十分 E:不十分	10	
評価テーマに対する企画提案	テーマ	的確性	提案された内容が本広域連合の地域特性を踏まえ、課題の評価分析手法が優れた提案となっているか、以下の5段階で評価する。 A:優れている B:良好 C:十分 D:やや不十分 E:不十分	20
		実現性	提案内容に説得力や独創性があり、また実現性の観点からその内容が適切か、以下の5段階で評価する。 A:優れている B:良好 C:十分 D:やや不十分 E:不十分	20
	重点ポイント	独自性及び整合性	論理的、合理的視点で課題を解決するために新しい価値やアイデアを企画・提案できているか、関連するテーマ間の整合性が高いか、以下の5段階で評価する。 A:優れている B:良好 C:十分 D:やや不十分 E:不十分	20
ヒアリング	プレゼンテーション	資料作成能力 提案資料について、的確な文章表現、作図等の創意工夫、重点箇所の整理方法等は分かりやすく、説得力があるか、以下の5段階で評価する。 A:優れている B:良好 C:十分 D:やや不十分 E:不十分	10	
B 小計			120点満点	
合計(A+B)			200点満点	